

IchigoBase 利用規約

この「IchigoBase（イチゴベース）利用規約」は、株式会社福井新聞社と株式会社ナチュラルスタイルが共同管理・運営する「IchigoBase」の利用条件を定めるものです。利用者は本規約に従ってご利用ください。

以下、利用規約を「本規約」、株式会社福井新聞社とナチュラルスタイル株式会社を「当方」、利用者を「メンバー」、「IchigoBase」を「本サービス」といいます。

第1章 総則

（第1条） 規約の適用

本規約は、メンバーと当方間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されるものとします。

メンバーは、利用契約書を当方に提出した時点で、本規約について承諾したものとみなします。

（第2条） 規約の変更

当方は本規約を変更することがあります。なお、変更後の規約についてはウェブサイト上などに掲載しお知らせいたします。

第2章 契約

（第3条） 契約の成立

メンバーが同意書に捺印し、当方へ提出した時点で契約成立とします。契約の解除については、第18条に示すものとします。

（第4条） 利用期間

本サービスの利用期間は、原則として、同意書提出時からメンバーが解約の意思表示をされるまでとします。

（第5条） 登録情報の変更

当方に申請されたメンバーの住所や電話番号などの登録情報について、変更が生じた場合、当方へすみやかにご連絡ください。

第3章 サービス

（第6条） 本サービスとメンバーの活動内容

本サービスとメンバーの活動内容は以下の1～5となります。

1. 施設の利用

福井市中央1丁目9-24 福井中央ビル5階をサービス拠点とし、拠点及び拠点内にある設備・機器について、メンバーは自由に利用できるものとします。ただし、一部取り扱いが難しい機材や工具については、常駐スタッフの指導のもと利用することとします。

2. メンター指導

サービス拠点に不定期で来訪するメンター（プログラミングに関する専門知識を有する社会人または学生）に、プログラミングについての疑問や自身のアイデアに対するアドバイスをもらうことができます。

3. 自学によるプログラミング活動

メンバーは施設及び施設内にある設備・機器を自由に使用し、プログラミングを行います。

4. 活動の目的と目標

メンバーは、当方から与えられた課題もしくは自分で見つけた課題をプログラミングで解決することを目標に活動します。課題は行政や地元企業、新聞記事などから集めることとします。思いついたアイデアは、コードや製作物として発表します。当方やメンターからのアドバイスを反映しブラッシュアップを重ねることで、プログラミング的思考と実践的な課題解決能力を身につけることを目的とします。

5. 発表

メンバーは自身のアイデアについて、当方スタッフとメンターおよび本サービス関係者に対し発表するものとします。発表方法、発表時期については、課題に応じてその都度連絡するものとします。

6. メンバー定義

プログラミングに関する一定程度の知識・スキルを持ち、将来プログラマーもしくは知識・スキルを生かした仕事に就きたいという想いを持つ、小学4年生～高校生。自ら課題を見つけ出し、解決の糸口を探す一連の過程で得られる経験をメリットとして活動します。最大在籍可能人数は10名とします。

（第7条） サービス内容の変更等

当方は、メンバーに通知することなく、本サービスの内容を変更し、または本サービスの提供を中止することができるものとし、これによって利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

第4章 サービスの中断・停止・廃止・変更等について

（第8条） サービスの停止

当方は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、メンバーに事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。このような場合、当方は、できるかぎりすみやかにメンバーへ連絡するものとします。また、本サービスの提供の停止または中断により、メンバーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害について、理由を問わず一切の責任を負わないものとします。

1. 本サービスに必要なコンピュータシステムや機材・設備の保守点検または更新を行う場合
2. 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力で本サービスの提供が困難となった

場合

3. 事故・社会的騒乱などによりメンバーやスタッフに対して危険が生じると判断した場合
4. その他、当方が本サービスの提供が困難と判断した場合

第5章 免責

(第9条) トラブルに関する免責

当方スタッフまたはメンターの指導監督下において、メンバーが当方の指示に従わず、その行動によりメンバー自身または第三者に損失損害を発生させた場合、当方は一切の責任を負いかねます。また、自身の不注意な行動によりメンバー自身または第三者に損失損害を発生させた場合も、当方は一切の責任を負いかねます（例：メンバーが施設内を走り回って怪我した、器具をふざけて使用し怪我した、など）。

(第10条) 本サービス提供の範囲外におけるトラブルに関する免責

当方スタッフまたはメンターの指導監督の範囲外において生じたトラブルについて、当方は一切の責任を負いかねます（例：メンバーが家出した、メンバー同士が施設外でケンカした、など）。

(第11条) 成果に関する免責

本規約による契約は、規約内容に準じた本サービスの提供を約束するものであり、成果について約束する契約ではございません。「将来の起業」や「企業への就職」などの成果を確約することはいたしません。

(第12条) 盗難に関する免責

メンバーの荷物の盗難、紛失などの責任は負いかねます。

(第13条) メール・SNS不備による免責

システムのエラーや、メールフィルターの設定の不備などで、メールが送受信されなかったことにより生じたトラブルなどの責任は負いかねます。

(第14条) 情報共有によって生じたトラブルに関する免責

メンバー（保護者様）から提供していただいた情報を、当方が保護者様（メンバー）に共有したことにより生じたトラブル、あるいは共有しなかったことによるトラブルなどの責任は負いかねます。 ※当方スタッフは、メンバーからの情報を保護者様に共有することにより、スタッフとメンバーとの信頼関係を損なうおそれがあると判断した場合、その情報を保護者様に共有しないことがあります（進路・学習習慣・日々の生活について、メンバーと保護者様とのあいだで意見の乖離がある場合など）。

(第15条) スタッフまたはメンターのアドバイスに関する免責

当方スタッフまたはメンターがメンバーや保護者様に対しておこなったアドバイスに従った結果、メンバーや保護者様に何らかの損害が発生したとしても、これによる損害の補償はいたしかねます。

第6章 違約と補償

(第 16 条) 禁止事項

本サービスの利用にあたっては、以下に該当する行為を禁止します。

1. 法令または公序良俗に違反する行為
2. 犯罪行為に関連する行為
3. 施設の設定またはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
4. 当方のサービスの提供を妨害するおそれのある行為
5. 他のメンバーに関する個人情報等を収集または蓄積する行為
6. 当方のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
7. その他、当方が不適切と判断する行為

(第 17 条) 補償請求

以下の事由により、損害が発生した場合、当方はメンバーに対して、補償請求することができます。

1. 設備破損・汚損

メンバーが、施設の設定や備品などを破損・汚損した場合。

2. メンバー同士のトラブル

メンバーが個別に連絡を取り合い、その過程において、他のメンバーへなんらかの危害を加えたり、行為を強要したりして、当方および他のメンバーへ損害損失をもたらした場合。

3. 違約事項

規約第 16 条の 1～7 に該当する行為を行い、これによって当方または他のメンバーや第三者に損害損失をもたらした場合。

第7章 解約

(第 18 条) 解約

サービスの解約を希望する場合は、解約希望日の 30 日前までに、メールにて当方へ解約の意思表示をすることとします。当方はすみやかに解約を受理します。

(第 19 条) 強制解約

当方の判断により、利用の強制解約をする場合があります。強制解約については、当方が任意の日付けにて施行することができるものとします。強制解約の対象となりうる例は以下の通りです。

1. 第 16 条に定める違約事項が繰り返される場合
2. ほか、当方に対する損害を与える恐れがあると判断された場合

第8章 個人情報

(第 20 条) 個人情報保護方針

当方は、本サービスの提供にあたり、メンバーの個人情報をお預かりします。個人情報とは個人情報保護法第2条に規定する個人情報を指し、個人データ及び保有個人データを含みます。以下においても同様とします。当方は個人情報に関する法令を遵守し、個人情報の適切な取り扱いを推進します。

(第21条) 個人情報収集について

当方は、本サービスの提供にあたり、名前・メールアドレス・住所・電話番号等の個人情報をメンバーの同意を得て必要な範囲で収集します。

(第22条) 個人情報の保護・管理について

当方がメンバーの個人情報を管理する際は、管理責任者を置き、適切な管理を行うとともに、外部への流出防止に努めます。また、外部からの不正アクセス又は紛失、破壊、改ざん等の危険に対しては、適切かつ合理的なレベルの安全対策を実施し、メンバーの個人情報の保護に努めます。個人情報に係るデータベース等へのアクセスについては、アクセス権を有する者を限定し、不正な利用がなされないように厳重に管理します。

(第23条) 個人情報の利用について

当方が収集した個人情報の利用は、サービスの提供、当方からメンバーへの連絡等のために必要な範囲に限り、メンバーの権利を損なわないように、十分配慮して行います。

(第24条) 個人情報の提供

当方は、メンバーの個人情報をメンバー自身の同意なしに第三者に開示・提供することはありません。ただし、法令により開示を求められた場合、又は裁判所、警察等の公的機関から開示を求められた場合には、メンバー自身の同意なく個人情報を開示・提供することがあります。

(第25条) 個人情報の開示および訂正等について

当方は、メンバーから自身の個人情報の開示の申し出があったときは、業務の遂行に著しい支障をきたす場合、又は個人の生命、身体、財産その他の利益を害するおそれのある場合を除き、遅滞なくこれをメンバーに開示します。また、メンバーから自らに関する個人情報の訂正、削除の申し出があったときは、遅滞なくその調査を行います。この場合、訂正、削除を必要とする事由があるときは遅滞なく訂正、削除を行います。

第9章 著作権等

(第26条) メンバー創作物の著作権

メンバーが本サービスで創作したもの（以下「メンバー創作物」という）に対する著作権その他の知的財産権は、当方に帰属するものとします。ただし、当方または当方が指定する者は、メンバー創作物を、概念検証、共同研究、製品開発、販売等による事業化に向け

て継続して検討する場合があります。このとき、当方あるいは当方が指定するものはメンバーと具体的な進め方や条件等に付いて、誠実に協議するものとします。

また、当方あるいは当方が指定するものは、メンバー創作物及びアイデアを、広告宣伝または研究・発展目的のために、福井新聞紙面、ウェブサイト（SNSを含む）やチラシ、パンフレット等の宣伝販促物に掲載する等、公開することができます。

（第 27 条）本サービスの著作権

本サービス内で開示される情報、内容、商標、ロゴマーク等に対する著作権その他の知的財産権は、当方またはメンターに帰属します。メンバーはこれらのコンテンツを無断で利用することはできません。

（第 28 条）メンバーの取材

当方は本サービスの提供に際し、カメラやビデオにてメンバーまたはメンバー創作物を撮影し、取材し、報道その他の商業上の目的のために撮影した写真または動画、取材した内容、メンバーを公開することができるものとします（新聞、雑誌、テレビ局、ウェブニュース等のメディアからの取材および当該取材に基づくメディアへの掲載許可を含むものとします）。

第 10 章 その他

（第 29 条）疑義について

本規約に定めのない事項について疑義が生じた場合、当方はメンバーと誠意をもって協議するものとします。

附則

本サービスの提供者は、株式会社福井新聞社および株式会社ナチュラルスタイルです。

代表連絡先

所在地：〒910-8552 福井市大和田 2-801

電話番号：0776-57-5150

本規約の内容をご確認のうえ、すべての項目にご理解・ご了承いただけましたら、利用契約書へご記入・ご捺印ください。